秋田県仙北市立角館中学校　学校報

小倉山通信

学校教育目標「自立に向けた自律心、多様性の尊重、創造力に満ちた角館中学校」

令和４年
４月　６日
発　行
【 No. １ 】

令和４年度　角館中学校グランドデザイン

校訓、地域や学校課題	学校教育目標	国・県・市の方針
＜校訓＞ 立志・清純・協和 ○地域住民の願い ○地域や学校の課題 ○生徒の実態	**自立に向けた自律心、 多様性の尊重、 創造力に満ちた角館中学校**	○国や県の方針 ○南の重点 ○市の現状・重点

学校の姿

○生徒、職員誰一人取り残すことなく「角中でよかった」が実感できる学校
○保護者や家族から「角中に入れてよかった」、
地域からは「角中があってよかった」と感じていただける学校

子どもの姿

自他の命を大切に守ることを最優先させる生徒

自　律	尊　重	創　造
①自己決定した目標に向け、見通しをもって計画的に粘り強く行動する生徒 ②自らの思考・行動を客観的に把握し、調整・工夫する生徒 ③自らの感情や行動・言動をコントロールする生徒	①他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する生徒 ②対話により対立やジレンマを解決し、共通の目的を見出す生徒 ③共通の目的の実現に向けて他者と協働する生徒	①新たな価値の創造に向け、言語や技能を使いこなす生徒 ②信頼できる知識や情報を収集・吟味し、適切に活用する生徒 ③自分や他者の考えを吟味し本質を見極められる生徒

－ 角中の約束 －
「嫌だなと感じる基準は、人それぞれ違うということを理解する」
＜目指す自分の姿＞　相手の感じ方を想像しながら行動したり、話したりできる自分

教師の姿

①互いがもつ多様性の尊重を基盤とした、高い同僚性をもった教師
②最上位目的に向けて、協働できる教師
③生徒やその家族の「心理的安全性」を保障する教師
④日々研修し、実践を深める教師

重点努力事項

①授業改善、授業づくりに向けた研修及び実践の充実［一人一研究授業 等］
②自己肯定感と自己有用感の醸成に向けた「縦割り活動」の推進
③Ｃ（challenge）Ｔ（time）の充実による基礎学力、体力の向上
④「地域学校協働本部事業」を通した地域連携の活性化
⑤全校体制で臨む特別支援教育の推進
⑥生徒の自己決定を促す「３つの言葉掛け」の徹底［子どもを頭ごなしに叱らない］
・「どうしたの？」　（何か困ったことはあるの？）
・「あなたはどうしたいの？」（これからどうしようと考えているの？）
・「何を支援してほしいの？」（先生に何か支援できることはある？）

令和４年度の角館中学校がスタートしました。上記の学校教育目標の具現化に向けて、全校生徒２８１名と教職員３６名が力を合わせて歩みを進めます。学校と家庭（家族）が子ども（生徒）たちに対する願いを共有し、両輪となって子どもたちを支援していきたいと思います。よろしくお願いいたします。